

# 健康福祉常任委員会

委員長 松本 龍一 副委員長 坂本 早苗  
 委員 坂本 武人 委員 青木 照美  
 委員 齋藤 正昭 委員 野口 正一

**平成27年度合志市一般会計補正予算(第3号)**  
 (高齢者支援課)  
**問** 介護基盤緊急整備特別対策事業の内容と補助金の内訳は。  
**答** 定員29床の地域密着型特別養護老人ホームを旧合志町圏域に整備する予定で現在公募を行っている。県からの補助金は、基盤緊急整備分が一床あたり400万円、開設準備経費分が一床あたり60万円となっている。  
**問** 合志南小学校第3、第4学童クラブ改修工事の完了時期はいつ頃になる予定か。  
**答** 本会議3月末を予定しているが、現在設計委託を行っているところなので、工期が延びることもあり得る。その場合、プレハブの仮教室のレンタル期間が満了する来年6月までには完了を目指す。  
**意見** 新年度4月からの保育体制に支障を来すことになるので、本年度3月までに完了させてほしい。  
**問** 学童保育の補助金は、構成児童数が71人を超えると金額が下がってくるが、影響はないのか。また71人を超える学童クラブはいくつあるのか。  
**答** 平成27年4月1日時点で、合志南小、西合志南小、西合志東小、



西合志中央小学童クラブ建設予定地視察

**平成27年度合志市介護保険特別会計補正予算(第3号)**  
**問** 介護保険の基金積立金の保有高について、目標や基準はあるのか。また今後の方針は。  
**答** 基金は、介護給付費が不足した時に充当するためのもので、別段目標値があるものではない。3年ごとに介護保険事業計画の見直しがあるので、残った分は次の見直し時に、保険料に充てることになる。  
**平成27年度合志市介護保険特別会計補正予算(第3号)**  
**問** 介護保険の基金積立金の保有高について、目標や基準はあるのか。また今後の方針は。  
**答** 基金は、介護給付費が不足した時に充当するためのもので、別段目標値があるものではない。3年ごとに介護保険事業計画の見直しがあるので、残った分は次の見直し時に、保険料に充てることになる。



リズム幼稚園、園舎建築所定地視察

**平成26年度合志市一般会計歳入歳出決算**  
 (子育て支援課)  
**問** 子ども・子育て支援新制度システム構築委託の内容は。  
**答** 平成27年4月から新制度になり、従来の保育所に加え、幼稚園認定こども園、地域型保育等の教育・保育施設に対する諸事務も当該で行うようになったため、国が示した仕様に基づき、ニーズ調査やシステム構築を行った。  
**平成26年度合志市下水道特別会計歳入歳出決算**  
**問** 一般会計繰入金の近年の推移状況、償還残額、平成26年度下水道運営基金の額、経営健全化のためにも下水道使用料の見直しが必要ではないのか。また、須屋浄化センターが北部流域に接続することに伴う補助金の返還額は。  
**答** 推移状況は未把握であるが、繰入金基準により一般会計から繰入れている。使用料についても下水道特別会計歳入歳出決算

**平成26年度合志市国民健康保険特別会計歳入歳出決算**  
**問** 一般会計からの法定外繰入は。また基金の現状と今後の方針は。  
**答** 平成27年度から一般会計からの法定外繰入金基準を1億円までと決めた。また基金の残高は、国民健康保険制度の安定的運営のためには2億円は必要と考えているが、平成30年から県へ財政運営が移行するので、今後の情勢を見ながら慎重に検討し、対応していく。  
**問** 健康優良家庭表彰はどのような形で行われているのか。  
**答** 1年間医療機関にかからず介護サービスを受けておらず、特定検診を受診し、国民健康保険税の滞納がない世帯が対象となる。1万円相当のギフトカタログを記念品として贈呈している。平成26年度は、75件の表彰を行った。

# 文教経済常任委員会

委員長 濱口 正暁 副委員長 後藤 修一  
 委員 池永 幸生 委員 濱元 幸一郎  
 委員 大住 清昭 委員 青山 隆幸

**平成27年度合志市一般会計補正予算(第3号)**  
 (学校教育課)  
**問** 歳入で中学校に補助が付かなかったのはなぜか。  
**答** 国の予算において、校舎改修事業の優先順位が低かったため、今回補助が見送られた。  
**問** 多面的機能支払交付金事業補助金の内容は。  
**答** 以前の農地・水保全管理支払交付金事業が多面的機能支払交付金事業に制度変更になったものである。今回、新たに2つの組織ができたので補正するもの。  
**問** 生コンの現物支給について、地元の人たちで舗装を行うのか。またこれまでもこういった形で行ったことはあるのか。  
**答** コンクリートの現物を支給し、地元の労力で工事を行うもので、昨年は城区で里道のコンクリート舗装を行っている。こういった例はこれまでも多数ある。  
**問** 樹木管理委託で公園の樹木の伐採・剪定がどういった状況で必要となったのか。  
**答** 例年に比べ公園の樹木の枝葉が多く茂り、近隣の住民から困っ



ヴィーブル舞台幕の更新

ているとの要望があったことから早急に対応する必要があるため。  
**平成26年度合志市一般会計歳入歳出決算**  
 (学校教育課)  
**問** スポーツテストの結果の分析や活用方法はしているのか。  
**答** どの運動が悪いか把握し、体育の事業や遊びを通して効果的に指導している。  
**問** 青少年育成市民会議支援事業で補助金が交付されているが、用途と内訳は。  
**答** 市民会議自体、独自の活動を行っている。防犯や推進パトロール、特別講演会を実施し、パトロールの費用弁償、講演会の講師を招く費用に充てている。  
**平成26年度合志市下水道特別会計歳入歳出決算**  
**問** 一般会計繰入金近年の推移状況、償還残額、平成26年度下水道運営基金の額、経営健全化のためにも下水道使用料の見直しが必要ではないのか。また、須屋浄化センターが北部流域に接続することに伴う補助金の返還額は。  
**答** 推移状況は未把握であるが、繰入金基準により一般会計から繰入れている。使用料についても下水道特別会計歳入歳出決算



台風15号の被害視察の様子(バイオエックス)

**平成26年度合志市下水道特別会計歳入歳出決算**  
**問** 一般会計繰入金近年の推移状況、償還残額、平成26年度下水道運営基金の額、経営健全化のためにも下水道使用料の見直しが必要ではないのか。また、須屋浄化センターが北部流域に接続することに伴う補助金の返還額は。  
**答** 推移状況は未把握であるが、繰入金基準により一般会計から繰入れている。使用料についても下水道特別会計歳入歳出決算

道特別会計が企業会計に移行したばかりなので2、3年の決算を踏まえ、財政状況を考慮し検討したい。県と協議中だが補助金返還額は概算で1億4000万円程の見込みである。  
**【反対討論】**平成26年度から消費税8%への増税が行われた。全国の自治体を見れば、水道事業などに消費税の増税分を転嫁しない自治体もあったと思う。消費税の増税が市民生活に大きな影響を与えた点から反対する。  
**【賛成討論】**消費税については、国の財政状況を見た上での税制改であることから、原案どおり賛成する。